

学 校 長 様  
関係機関長 様  
会 員 各位

情報コミュニケーション学会 会長 阪 井 和 男  
第6回全国大会実行委員会 委員長 小田桐 良 一

## 情報コミュニケーション学会 第6回全国大会のご案内

拝啓

寒さのなかにも早春の息吹が感じられるころ、皆様におかれましてはますますご活躍のことと存じ上げます。

本学会は、情報コミュニケーションに関心のある小学校・中学校・高等学校・大学の教員が中心となり、情報交換・交流の場としての役割を果たし、実践的な研究をとおしてよりよい教育をおこなうために活動を行っております。

さてこの度は、2009年2月28日～3月1日に園田学園女子大学にて開催されます、情報コミュニケーション学会第6回全国大会のご案内を差し上げる次第です。この全国大会は会員だけでなく広く公開された大会になっておりますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

### 記

1. 期日 2009年2月28日（土）～3月1日（日）
2. 会場 園田学園女子大学 30周年記念館（兵庫県尼崎市南塚口町7丁目29-1）  
交通アクセスについて、詳しくは <http://www.sonoda-u.ac.jp/access2.html> をご参照下さい。  
また、大会当日は駐車スペースがございませんので、公共交通機関でお越し下さい。
3. 主催 情報コミュニケーション学会
4. 共催 日本情報科教育学会近畿・北陸地区研究会
5. 後援 園田学園女子大学、明治大学情報基盤本部（予定）、兵庫県教育委員会、尼崎市教育委員会  
ひょうごe-スクールコンソーシアム、兵庫県高等学校教育研究会工業部会教育工学委員会  
兵庫県教育工学研究会、情報文化学会近畿支部、教育システム情報学会関西支部
6. 日程 研究発表の詳細は別紙【研究発表・企画セッション詳細】をご覧ください  
<2月28日（土）>  
09:00～ 受付  
09:30～10:30 一般研究発表1  
A 教科「情報」の実践と評価  
B メディアと情報教育  
C 地域社会と情報  
D ヒューマン・コミュニケーション  
10:50～12:20 基調講演「教育の機能を考えなおす ～「知識」と「能力」の織りなす綾～」  
阪井 和男（明治大学）  
12:20～13:30 昼食  
13:30～13:50 総会  
14:00～17:10 企画セッション（2会場）  
E 携帯によるコミュニケーション F 学習支援システムと授業実践  
G 新学習指導要領で教科「情報」をどう教えるか  
(日本情報科教育学会近畿・北陸地区研究会との共催セッション)

- 17:30～ 懇親会 (30周年記念館 1F 開花亭にて)  
 <3月1日(日)>  
 09:30～ 受付  
 10:00～12:00 一般研究発表2  
     H 授業支援システムによる実践  
     I メディアを利用した教育研究  
     J 授業支援システムの開発  
     K 授業コンテンツの設計  
     L 新しいコミュニケーション能力と子どもの学力  
 12:00～13:00 昼食  
 13:00～14:00 報告と議論「情報コミュニケーション力と検定試験」  
                   太田 和志 (東大阪大学短期大学部)  
 14:10～15:40 特別講演「情報社会と教育」  
                   山本 恒 (園田学園女子大学)

7. 参加費等 ※該当する合計金額を大会当日受付にてお支払下さい。  
 参加費：1,000円(必須) 論文集：3,000円(希望者のみ) 懇親会費：4,000円(希望者のみ)

8. 参加申し込み

以下の内容をE-mailで大会事務局(cis2009@sonoda-u.ac.jp)までお送りください。

(1参加者ごとに1メールでお願いします)

【論文集の購入、懇親会の参加】

- (1) 論文集購入の有無： ※学会員は全員ご購入ください  
 (2) 懇親会参加の有無：

【参加者】

- (3) お名前(漢字とふりがな)：  
 (4) 所属：  
 (5) E-mail：

9. 連絡先

大会事務局 園田学園女子大学情報教育センター内  
 情報コミュニケーション学会第6回全国大会実行委員会まで  
 E-mail: cis2009@sonoda-u.ac.jp

10. 全国大会ホームページ <http://www.cis.gr.jp/>

以上



【研究発表・企画セッション詳細】

□ 1 日目 □

- A 一般(3件)教科「情報」の実践と評価(09:30~10:30)  
座長：鹿野利春(石川県立金沢泉丘高等学校)
- A-1 個に応じた指導法の工夫改善による「指導と評価の一体化」基礎学力の向上のための授業における moodle(e-learning)活用の研究とその成果  
○山口勇一, 岸本喜明, 澤田裕一, 佐藤万寿美(兵庫県立西宮今津高等学校)
- A-2 新しい学習指導要領における情報モラル等の指導  
○鹿野利春(金沢泉丘高等学校), 高橋参吉(千里金蘭大学)
- A-3 バーチャル商店街を総合実習として組み込むための情報カリキュラムの試作  
○松山陽子, 山本恒(園田学園女子大学)
- B 一般(3件)メディアと情報教育(09:30~10:30)  
座長：伊藤剛和(奈良教育大学)
- B-1 地域連携をめざした小学生向けのロボット授業  
稲川孝司(大阪府立東百舌鳥高等学校)
- B-2 情報コミュニケーション活動を考慮した電子メール利用の教育方法について  
森屋裕治(名古屋女子大学短期大学部)
- B-3 ネットショップ構築演習のデザインと実践  
○佐野繭美(摂南大学), 柳ケンキ(園田学園女子大学), 松永公廣(摂南大学)
- C 一般(3件)地域社会と情報(09:30~10:30)  
座長：饗庭正樹(パナソニック株式会社)
- C-1 保健・福祉・医療連携への福祉サービスへの ICT 利活用範囲と方向性の考察  
田井義人(摂南大学大学院経営情報学研究科後期博士課程)
- C-2 電子自治体におけるコアコンピタンス  
吉田博一(摂南大学)
- C-3 社会貢献型企業情報システムと地域コミュニケーションについて  
饗庭正樹(パナソニック株式会社)
- D 一般(3件)ヒューマン・コミュニケーション(09:30~10:30)  
座長：藤井美知子(長崎大学)
- D-1 オンラインゲーム・プレイヤーにおける依存について  
ープレイヤーのインタビュー分析からー  
○竹田慎(大阪電気通信大学大学院), 横山宏(大阪電気通信大学)
- D-2 D-P方式によるプレゼンテーション教育  
ーリハーサルでの指示役と指示受役のコミュニケーションについてー  
○村上和繁(大阪電気通信大学), 大隅敏明(大阪電気通信大学)  
正木幸子(大阪商業大学), 下倉雅行(大阪経済大学), 竹嶋徳明(大阪国際大学)  
中村民明(tami 情報教育研究所), 岡本久仁子(大阪国際大学)  
岩崎重剛(やる気教育研究所), 荒木俊輔(龍谷大学附属平安高等学校)  
石桁正士(大阪電気通信大学), 松永公廣(摂南大学)  
横山宏(大阪電気通信大学)
- D-3 自律ペット型ロボットが表出するしぐさの印象評価についての調査研究  
○朱海燕, 小田桐良一(園田学園女子大学国際文化学部)
- E 企画 携帯によるコミュニケーション(14:00~15:30)  
コーディネイター：太田和志(東大阪大学短期大学部)
- E-1 ケータイによる非言語コミュニケーションの理解に向けて  
○中村隆志(新潟大学人文学部), 大江ひろ子(横浜国立大学経営学部)

- E-2 他者意識に対する非対面型コミュニケーションの影響  
野中壽子(名古屋市立大学)
- E-3 統計的手法によるケータイ小説の特徴分析  
○稲熊孝直, 仲垣内裕美(園田学園女子大学)
- F 企画 学習支援システムと授業実践(15:40~17:10)  
コーディネイター: 松永公廣(摂南大学)
- F-1 ぐんぐんのびる個別ドリルシステムの開発  
-やる気を起こす自分専用のドリルプリント-  
○米田浩(尼崎市立教育総合センター), 大濱洋治(尼崎市立教育総合センター)  
柳井和久(尼崎市立小園小学校), 原克彦(目白大学)  
大垣厚志(スズキ教育ソフト株式会社)
- F-2 Excel 学習支援システムを利用した授業実践とシステムの評価  
○藤井美知子(長崎大学), 中島信恵(宇部フロンティア大学短期大学部),  
二木映子(宇部工業高等専門学校), 佐野繭美(摂南大学), 松永公廣(摂南大学)
- F-3 継続的授業改善を可能とする教育指導支援システムの開発と授業実践  
○古賀掲維, 井ノ上憲司, 飛永三奈, 新田高士, 坂井一也, 直野公美, 藤井美和子  
丹羽量久(長崎大学)
- G 企画 新学習指導要領で教科「情報」をどう教えるか(14:10~17:10)  
日本情報科学学会近畿・北陸地区研究会 共催  
コーディネイター: 西野和典(九州工業大学)  
佐藤万寿美(兵庫県立西宮今津高校)
- G-1 パズルの解法を利用したプログラミングの基礎学習  
～「情報の科学的な理解」への取り組み～  
山上通恵(兵庫県立神戸甲北高等学校)
- 2 日目 □
- H 一般(5件) 授業支援システムによる実践(10:00~12:00)  
座長: 中野彰(武庫川女子大学), 岡田勝(兵庫県立須磨友が丘高校)
- H-1 自動採点ツールをベースとした広域教育連携による教育の質向上の試み  
○渡辺慎哉(札幌学院大学), 石川千温(札幌学院大学)  
皆川雅章(札幌学院大学), 中村永友(札幌学院大学), 小池英勝(札幌学院大学)  
梅田充(北海道札幌拓北高等学校)
- H-2 高大連携による高等学校での e-Learning の有効性  
○佐藤万寿美(兵庫県立西宮今津高等学校), 山本恒(園田学園女子大学)
- H-3 携帯のみによる簡易一斉授業支援ツールの開発  
○小寺香名, 山本恒(園田学園女子大学)
- H-4 大学の情報教育におけるプログラミング教育実践の評価  
○佐野繭美, 河俣英美, 橋本はる美, 松永公廣(摂南大学)
- H-5 言語処理能力と論理力を高める論理エンジン学習の実践とその考察  
垣東弘一(園田学園女子大学短期大学部)
- I 一般(5件) メディアを利用した教育研究(10:00~12:00)  
座長: 西端律子(畿央大学), 古井順子(小野市立小野中学校)
- I-1 地図検索のためのGPS位置情報取得に関する研究  
○稲峰加織, 小田桐良一(園田学園女子大学国際文化学部)
- I-2 中等教育における空間情報技術の普及・阻害要因に関する定量的分析  
川向肇, ○有馬昌宏(兵庫県立大学)
- I-3 大学の情報処理科目におけるSAの必要性  
○西端律子, 宮村裕子(畿央大学教育学部)

- I-4 大学におけるメディア実践の理論的位置づけの試みー映像制作を通してー  
小室広佐子(東京国際大学)
- I-5 大学生によるデジタル教材の制作(1)  
八倉巻千尋, 安藤智恵, ○村田雅之(東京工芸大学芸術学部)
- J 一般(6件)授業支援システムの開発(10:00~12:00)  
座長: 下倉雅行(大阪経済大学), 鴨谷真知子(東大阪大学短期大学部)
- J-1 携帯用小グループコミュニケーションシステムの開発  
○浅田裕美, 山本恒(園田学園女子大学)
- J-2 F L A S Hを活用した学習ドリル作成支援ツールの開発と実践  
○岡部喜子(園田学園女子大学), 笹山邦夫(高砂市立伊保小学校)
- J-3 Web版ビジネスシミュレーションゲームの開発  
スウエンカ, ○松永公廣(摂南大学)
- J-4 留学生のための日本語復習システムのデザイン  
陳寧(摂南大学), 平澤洋一(城西大学), ○松永公廣(摂南大学)
- J-5 電子メール教育のための学内専用擬似メールシステムの開発  
○近藤綾, 山本恒(園田学園女子大学)
- J-6 講義資料評価による授業改善支援システムの提案  
○下倉雅行(大阪経済大学), 佐野繭美(摂南大学), 松永公廣(摂南大学)
- K 一般(5件)授業コンテンツの設計(10:00~12:00)  
座長: 堀田博史(園田学園女子大学), 清水五男(兵庫県立兵庫工業高校)
- K-1 中国人留学生の理解が難しい大阪弁に関する研究  
~大阪弁と北京語の簡易動画教材を通して~  
○劉淑艶, 堀田博史(園田学園女子大学国際文化学部)
- K-2 研修をきっかけとした小学校教員のICT活用指導力向上の一考察  
○三浦沙耶香, 堀田博史(園田学園女子大学国際文化学部)
- K-3 新しい“記憶の分類”の提案  
飯箸泰宏(明治大学)
- K-4 独創性をつくるレポート指導  
飯箸泰宏(明治大学)
- K-5 e-learning システムを用いた地域情報の総合学習への活用に関する研究  
○道下里美, 渡邊慎哉, 石川千温(札幌学院大学)
- L 一般(5件)新しいコミュニケーション能力と子どもの学力(10:00~12:00)  
座長: 原克彦(目白大学), 米田浩(尼崎市立教育総合センター)
- L-1 「コミュニケーション手段の変化と児童心理について」の調査研究  
ー 小学校高学年の児童を対象にして ー  
○大槻武志(丹波市立東小学校), 氷上情報教育研究会
- L-2 児童の実態に応じた情報モラル指導のあり方  
ーメディア活用実態調査からの考察ー  
島田佳幸(尼崎市立成文小学校)
- L-3 道徳と情報モラルーデジタルコンテンツを利用した道徳教育ー  
柳井和久(尼崎市立小園小学校)
- L-4 3年 国語科における情報モラルの指導  
浅尾大佑(尼崎市立武庫庄小学校)
- L-5 教員のICT活用指導力向上研修について  
伊藤剛和(奈良教育大学)